

# 志木ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 会 長 フランチェスコ・アレツツォ 「UNITE FOR GOOD」  
 2025-26年度 第2570地区 ガバナー 坂口 孝 「よいことのために手を取りあおう」  
 2025-26年度 志木ロータリークラブ 会 長 金剛光裕 「前進」

## 第2449回 例会

2025-12-10

- ◎司 会 吉原 正 副会長
- ◎点 鐘 金剛 光裕 会 長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 宮原 俊介 会 員
- ◎四つのテスト 宮原 俊介 会 員

### 「会長挨拶」

会長 金剛光裕



皆様こんにちは。会長の金剛です。よろしくお願い致します。

さて、青森で震度6強の地震がありました。当地の被害が心配されます。

思い起こせば、昨年の令和6年の元旦、能登半島で大地震が起き、甚大な被害が出たことは皆さんもご承知だと思います。いまだ復旧が続く中、また大地震が起きました。被害が少なければいいのですが。ロータリークラブとしても支援できるのであれば、支援したいと思います。

一昨日は12月8日です。大東亜戦争が開戦されたとする日です。今年は終戦80年という事で靖国神社にお参りしましたが、先の

戦争に対しては冷静に考える必要があると思います。日本が宣戦布告無しに一方的に開戦した、卑怯だと主張する方々が多いですが、様々な意見があり、そもそもハルノートやエネルギーの禁輸で開戦状態であったとする意見もあり、アメリカ大統領はそもそも知っていたとする説もあります。そもそもアメリカは宣戦布告しないで開戦したことが多数ありますので何をいまさらというところですが。ただ戦争に負けてアメリカに進駐されて好き勝手やられたことは事実なので、今後は戦争にならないように軍備だけでなくエネルギーを始め様々な戦略物資の確保や外交、インテリジェンス、情報戦が大事なというのはありません。戦後の世界の最貧国から20年で東京オリンピック、高度成長を成し遂げた、つまり日本の国力を飛躍的に増大してくれた先人たちへの感謝の気持ちは忘れてはなりません。これはまさに自分だけの利益だけではなく日本という国を成長させるという意識が日本中を覆っていたのではないかと思います。

また12月8日は、お釈迦様の成道会です。成道会は、お釈迦様が29歳で出家し、6年間の苦行を経て菩提樹の下で悟りを開いたことを祝う行事です。この悟りが仏教誕生のきっかけとなりました。お釈迦様は長い坐禅の中で、煩惱を滅した先に「無我」の境地である「空（くう）」があることを悟ります。「私たちの心は欲望にまみれ、人生は苦悩に満ちて

いるが、それを客観的に見つめる本来の自己は絶対清浄（しょうじょう）なのだ」という考え方です。究極的に言えば、仏教各宗はこの悟りへ至る道筋の違いと言っていいかもしれません。蓮華の花に例えることがあります。蓮華の花は泥水の中から咲きます。泥水とは我々自身です。その我々自身の中から綺麗な蓮華の花が咲きます。それはつまり、我々の心は、本来汚れたものではなくてとても綺麗なものであり、それを仏性といいます。誰にでも仏の性があるということです。その綺麗な蓮華の花を感じる、見つけるのが仏教の修行です。この本来は清らかな心のあるはずの私たちが、終始戦争や争い事に対面してるのは残念でなりません。ロータリーでもいう利他の心を持って、これからの生活を送りましょう。

さて本日は総会、クラブ協議会です。次年度の人事と本年度半期の報告とこれからの志木クラブの活動のありようを発表していただきます。よろしくお願い致します。

また来週には年忘れ例会を行います。おいしいしゃぶしゃぶを皆さんと楽しみたいと思います。本日もよろしくお願い致します。

## 「幹事報告」

幹事 塩野 章



1. 国際ロータリーデータサービス部より  
2026 年 1 月クラブ請求書のための準備受信
2. 志木市青少年育成市民会議より秋の非行・薬物乱用防止キャンペーンのお礼受信

## 「地区大会ゴルフ優勝賞品伝達」

会長 金剛光裕



優勝の鈴木忍会員に賞品松坂牛 1 キロとゴルフバッグが伝達されました

## 「ひとこと」

鈴木 忍会員

仕事もゴルフもまた頑張っていきたいと思っています。ありがとうございます。（談）

## 「『ロータリーの友』記事紹介」

雑誌委員会 委員長 宮原克平

### 『ロータリーの友』12月号記事紹介

#### 【横組】

#### **P5** ロータリー談義

パストガバナー3 人のロータリークラブについての話ですが、特に入会 3 年未満の会員には読んでいただきたい記事です。

#### **P14** ポリオ根絶活動

ポリオ根絶のための色々なエピソードが載っています。

#### **P26** よねやまだより

スリランカ出身の米山学生の活動が載っています。反日教育を受けた中韓の学生を多く採用するよりアジアの後進国の学生をより、母国の発展に寄与できる学生を採用すべきと考えます。

#### 【縦組】

#### **P2** 母子手帳の話

日本生まれの母子手帳が海外でも使われている話

#### **P11** 五十三次つまみ食い

鰻から鮭・チョウザメと色々な方面の蘊蓄が楽しめます。

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

■朝霞RC 毎週(火) 12:30～ 埼玉りそな銀行朝霞支店

■新座RC 毎週(木) 12:30～ ベルセゾン

## 「クラブ年次総会」

会長エレクト 國分 学



### 次年度役員・理事人事案 発表・承認

#### 【役員・理事】

会 長：國分 学 副会長：末富啓道  
直前会長：金剛光裕 会長エレクト：田中幸彦  
幹 事：影山和良 会 計：荻野光一  
SAA（会場監督）：塩野 章

#### 【理 事】

クラブ奉仕：市之瀬正靖 職業奉仕：吉原 正  
社会奉仕：白井義尊 国際奉仕：大村相基  
青少年奉仕：西川和人 戦略：星野博之  
地区財団：遠藤貴博 プログラム：高嶋英一

## 「クラブ協議会」

議長：金剛光裕会長

### 【クラブラーニングファシリテーター】 三上隆俊



上期は活動をしておりませんが、下期につきましても年度計画書に記されているスタンスで、必要に応じ適時に活動をさせて

いただく所存です。

#### 【会場監督】

SAA 上原 実

今年度は金剛会長の提案により例会場配置を変えさせていただきました。皆様にはだいぶ慣れてきた頃と思います。



ロータリーソング、四つのテストも理事の方にお願ひし、12月第2例会を持ちまして2

巡して終わることができました。理事の皆様にはありがとうございました。

下期については、出欠席の連絡を確実にお願いしたいことと、例会中の私語を慎み、卓話中の食事は遠慮していただくことを再度お願いします。

#### 【クラブ奉仕委員会】

委員長 遠藤貴博



金剛年度も前半を終え、各特定委員会の皆さまには活発な活動をして頂きました。

詳細につきましては各委員長よりご報告があると思いますので私からは大まかな報告をさせていただきます。

まず会員増強につきましては3名の入会。

公共イメージ委員会につきましては、内山委員長からマイロータリーの卓話。

クラブ会報ではペーパーレス化とホームページへの掲載。

出席向上・雑誌委員会では出席率発表を月1度に変更し分かりやすくなりました。

親睦活動は多くのイベントが行われましたが、委員会皆さまの協力でスムーズな進行が出来ていたかと思います。

引き続き後半もクラブ強化と活性化に向けて、どうぞご協力をお願いもうしあげます。

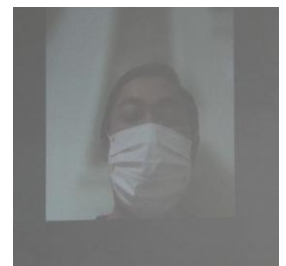
#### 【クラブ奉仕委員会】

会員増強・職業分類・会員選考委員会

泉谷委員長（ZOOM）

皆様、こんにちは。今年度、会員増強委員会委員長を務めさせて頂いております泉谷です。よろしくお願いいたします。

上半期におきましては、長島さん、山形さんの2名のご入会をして頂きまして誠に有難うございました。これも皆様からの



例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■和光RC 毎週(月) 12:30～ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30～ 島田ビル1F

■新座こぶしRC 第1・第3(水) 12:30～ ベルセゾン



情報と紹介があつてのものであります。これからも引き続きよろしくお願い致します。

下半期においては、継続的に会員増強をする中、基本方針にもあげましたが入会3年未満の方とのコミュニケーションをとる事業を親睦委員会と連携をとりながら進めていきたいと思っております。ロータリークラブの統計によりますと、入会3年未満の退会が1月から3月が最も多く45%を示しているデータがあります。

ただ、入会してもらうのではなくクラブになじんでもらうまでが会員増強委員会の仕事だと思っております。

その為には、皆様のご協力が必要となってきますが、ぜひよろしくお願い致します。

#### 【クラブ奉仕委員会】

##### 公共イメージ・プログラム委員会 内山委員長 上期活動報告

##### 1. クラブの基本的な 情報発信ツールの 整備、刷新

他クラブとの情報共有を進めています。



##### 2. 地域社会への露出を増やし、認知度向上を図る

他クラブとの情報共有、活動参加をしました。

##### 3. プログラム内容の魅力向上と効果的に伝える仕組みの構築

関係各位の多大なご協力により魅力ある卓話を展開させていただいてきました。

これを効果的に伝える仕組みの構築に至っておりません。

##### 4. 現会員のクラブ活動への再認識とモチベーション向上を図る

クラブの活動の理解が深まるプログラムの実施。

##### 下期活動予定

##### 1. 対外情報発信のあり方の協議

##### 2. 2012-13 山村会長年度のクラブ作成映像の活用

##### 3. 他クラブとの相互交流によるアイデア共有を通して自クラブのプログラムに活かす

#### 【クラブ奉仕委員会】

##### クラブ会報委員会

##### 古田委員長



クラブ会報委員会は6名で活動しております。事業計画である、適正な会報の作成、クラブの活動を分かりやすく、そして迅速

な情報の伝達に努めております。各委員の負担が公平になるためにも、メンバーと協力し合い、役割分担をして合理的な編集作業に努めております。

今年はほぼ完全ペーパーレス化を達成し、大抵ロータリーの翌週の月曜日に会報をデータにて配信しております。

今後はデータを会報委員会内で作成できるように進めてまいります。

来年度から出来ることを念頭に置いておりますが、道は簡単ではありません。後期も引き続きよろしくお願いいたします。

#### 【クラブ奉仕委員会】

##### 出席向上・雑誌・R 情報委員会 宮原(克)委員長

##### ○出席向上

出席率発表は月1回のみ、第1例会日に発表する 実行

メイキャップの励行 委員が率先して

メイキャップを実行する 1回のみ

全出席会員の表彰 多年度全出席者にはランク分けの表彰も検討 今後

##### ○雑誌

ロータリーの友 記事紹介 実行

ロータリーの友を身近に感じる記事紹介に努める 各発表者が工夫して発表



○R 情報

新会員へのオリエンテーション 3 年未満  
会員対象に一回実施

【クラブ奉仕委員会】

親睦活動委員会

高橋(良)委員長



7 月より委員長を拝命し、初めての委員長ということで右も左も分からない状態でのスタートではございましたが、金剛会長、塩野幹事、遠藤クラブ奉仕委員長をはじめ、委員会の皆様に支えていただきながら、楽しく委員会活動を進めることができいております。心より感謝申し上げます。

<活動報告>

【親睦行事】

- ・毎月第一例会でのお誕生日お祝い
- ・8 月 6 日 パスト会長の三上会員、市之瀬会員を中心に小諸クラブとの「納涼例会」
- ・8 月 26 日 ベルセゾンにて、朝霞クラブとの「合同残暑払い」
- ・9 月 25 日 弥次郎兵衛朝霞台店にて「新会員歓迎会」
- ・11 月 13 日 社会奉仕委員会における「靖国神社正式参拝」後の飯田橋「ニクバルクオン」での懇親会

【スポーツ関係】

- ・10 月 6 日 地区ゴルフ（鈴木忍会員優勝）
- ・10 月 9 日 富士見クラブとの交流ゴルフコンペ（國分会員優勝）
- ・10 月 16 日 志木ロータリークラブ、中小企業家同友会武蔵野支部、志木市商工会青年部、一般社団法人朝霞青年会議所の 4 団体交流ゴルフ（遠藤会員が優勝）

【年内の予定】

- ・12 月 16 日 池袋「月亭」にて「年忘れ例会」
- また、上記活動に合わせて、7 月・9 月・10 月・11 月に計 4 回の炉辺会合を開催いたしました。

委員会の皆様には、日頃より多大なるご理解とご協力をいただき、改めて御礼申し上げます。

<下期の予定>

- ・1 月 15 日 ベルセゾンにて「新年会」
- ・4 月 12・13 日 宮崎・高千穂峡への「親睦旅行」
- ・6 月 最終例会
- ・日程未定 新会員歓迎会

今後も、基本方針でもありますように、親睦活動を通しクラブの結束力を高め、楽しく活発なクラブ運営を支援していけるよう、委員会一同力を合わせてまいります。

引き続き、ご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【職業奉仕委員会】

委員長 林 康雄



金剛会長の掲げる「前進」をテーマに、現状に満足することなく、飛躍し過ぎることなく、一歩ずつ前に進むを基本理念として活動致しました。

（1）上期活動報告

1. 職場訪問見学会の実施

戦後 80 年の節目の年に、会員及び家族を含め 32 名の参加者により靖国神社へ正式参拝致しました。参拝の後、神社敷地内の遊就館を見学し、日本における戦争の歴史を学び、特に第二次大戦下では民間人を含む多数の犠牲があったことを思い知らされました。今日の平和を末永く維持していくこと、二度と戦争を起こしてはならないと改めて念じました。

2. 職業奉仕 3 分間スピーチ

会員の皆様の会社の社訓、職業上のモットーや会員個人の座右の銘などをテーマとした 3 分間スピーチを遠藤貴博会員、白井義尊会員、山村昭康会員にお願いしました。

（2）下期活動予定

例会は変更になる場合があります。ご確認ください

■和光RC 毎週(月) 12:30～ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30～ 島田ビル1F

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

事務局 048-455-0088

事務局 049-251-6596

2449-5◇

志木 RC 会報

職業奉仕に関する卓話の実施、上期に引き続き職業奉仕3分間スピーチの実施を行っていく予定です。

# 【社会奉仕委員会】

委員長 田中幸彦

今年度前期の社会奉仕委員会事業活動を報告致します。

例会でもあった「川と街をきれいに

する運動 Part.2 川辺の清掃」は、10月26日に開催予定でしたが、雨天の為中止となってしまいました。当日は昨年と同様に、ロータリーのぼり旗を用意し、エンドポリオTシャツの着用などによるロータリーと志木クラブの認知度アップを今回もと思っていたのですが、実施できず残念でした。29名の大勢の会員の方に参加予定していただき、また富士見橋・志木大橋の柳瀬川会場の受付担当になっていただいた会員の方、有難うございました。

地下道壁画の維持管理においては、地区補助金を利用して壁画・照明・壁の清掃、壁画の補修を西浦会員の協力を得て行いました。

志木市社会福祉協議会の活動協力では、10月1日に志木駅東口での赤い羽根共同募金運動に参加しました。街頭募金は、志木・柳瀬川両駅前合計 65,962 円の善意の募金が集まりました。カパルの集客力に助けられました。

志木市コミュニティ協議会の活動では、にぎわい創出委員会のメンバーとなり、いろは親水公園右岸花畑ゾーンの除草・植栽作業を担当である私と為井副委員長で、毎回という訳にはいきませんが参加しました。

志木市観光協会への協力としては、市民花火大会へクラブより、7号玉1発となる10万円を寄付させていただきました。

尚、委員会メンバーとして、財団活動・十文字学園との地域連携に係る協力を遠藤会



員・宮原(俊)会員・西川会員に行っていただいています。

後期の活動として例会扱いで、ロータリーの森清掃3月18日。さくらフェスタ人力車3月29日。川と街をきれいにする運動 Part.1 5月9日。献血活動5月27日を予定しています。皆様、日程調整・参加を宜しくお願い致します。

# 【国際奉仕委員会】

委員長 市之瀬正靖

前半戦は、委員会の活動が鈍く当初計画の推進が滞ってしまいました。

委員長として、反省をしています。

後半戦については、炉辺を行い計画を進めていきたいと考えております。



# 【青少年奉仕委員会】

委員長 宮原俊介



青少年奉仕委員会は、会員の参加を通じた活動の理解促進を目標に7月に志木の細田学園高校で行われました第2570地区インターアクトクラブ年次大会、志木ボーイスカウト合宿の出発式、7・11月の志木市青少年育成会市民会議による「非行・薬物乱用防止キャンペーン」での出席や活動協力、9月の例会では「志木いろは子ども文化賞」の選考会を実施いたしました。ご協力いただきました会員の皆様に感謝申し上げます。

今後、下半期については、ROTEX（青少年交換経験者）の卓話を企画しております。また、十文字学園女子大学との連携におきましても現在は初期段階ですが、会員による講義の機会を頂いておりますので、これらを起点に発展へつなげる形へ図っていききたいと存じます。

【戦略計画委員会】

委員長 星野博之

志木ロータリークラブの中長期の目標は「頼られる」クラブに成る事だと考えそのための第一歩として、次の2つの事を計画しました。



(1) 国際ロータリー2570地区に頼られるクラブに成る

- ・地区に良い人材を派遣して活躍してもらう
- ・2570地区ガバナーを輩出出来る環境を作る

(2) 志木市内で頼られるクラブに成る

- ・川街に代わる新規事業を考える

前期は、志木ロータリークラブの会長を務めるには、会員増もあり、今までのやり方だと年数がかかり過ぎるので、今までの慣例及びクラブ細則の見直しを提案し、クラブ細則変更につなげることが出来ました。

後期は、クラブ細則変更の検証、並びに新規事業を検討し提案します。

。



志木ロータリークラブ会報アーカイブ

1998年10月14日(綱島政雄会長年度)

第1319回例会会報より再録

寄稿

「日本のロータリーソング」 浅田光二 会員

だいぶ以前になるが、日本のロータリーソングについて、限られた字数ではあったが会報に寄稿したことがあるので、ご記憶の方もおられるかと思いますが、さきごろ、今では幻の部類に属するといわれる昭和10年のビクターレコードSP盤(非売品)の、徳山璉<sup>とくやまたまき</sup>独唱による「日本ロータリーの歌」を入手しました。傷みもあり無く、溝の磨滅度もさほどではなくて、まさに掘り出し物でした。

『ロータリー日本五十年史』によれば、第7回第70地区(当時の日本全土の地区番号)の年次大会は1935年5月京都において開催されたが、この大会において、新作のロータリーソングが4曲発表され、それぞれの作詞、作曲者に賞品が渡されたと記されています。

『五十年史』にも、ビクターレコードの歌詞カードにも、これらの曲の題名は無く、ただ第一、第二、第三、第四となっているのみですが、このうち第二と第四が、六十余年の歳月を経た現在も最もよく唄われている「奉仕の理想」と「我等の生業」です。

一方、せっかく「第一席」に入りながら、現在殆ど唄われていないのは、レコードを聴いてみると、歌詞と曲がいずれもおおよそ現代人にマッチしていないので、仕方の無いことであろうと思いますが、これも日本のロータリーの歴史の1ページですから、この機会に紙上にご紹介してみようと思います。

第一

旅は道づれ世はなさけ なさけは人の為ならず  
世は明鏡のやどす影 うつす形を偽らず  
わがほほえめば 影も笑む  
徳は孤ならず 隣あり 天人ともにこれに和す  
世は日月のてらす如 陰も光も依怙ならず  
わが行く道は 人も行く

作詞 東京ロータリアン 杉村廣太郎

作曲 東京ロータリアン 吉住小三郎

曲調は、長唄吉住流家元のことゆえ典型的な和洋合奏によるもので、たしかにロータリーソングとして唄うのには無理がありそうです。

また、「第三席」の歌も、勉強不足の私は、まだ、他クラブの例会場や記念例会においても出会ったことは無い歌ですが、作詞、作曲とも関西のロータリアンであることから、あるいは西のほうではいられているのかもしれませんが。

第三

平和を人の世に植え 親愛の心はぐくむ  
奉仕こそ實にやひとしく 仰ぐなる吾等が理想  
ロータリー ロータリー ロータリー  
諸種の職業の中より 選ばれし我等集いて  
わが職業の尊きを知り 培わん奉仕の精神  
ロータリー ロータリー ロータリー  
住む国の内外を問わず とる職業の形かわれど  
むつまじく助け励みて ひろめなん我等が理想  
ロータリー ロータリー ロータリー

作詞 神戸ロータリアン 田崎慎治

作曲 名古屋ロータリアン 早川彌左衛門

(歌詞の仮名遣い等一部現行表記としました)

